

JESCO PCB 処理事業に係る作業安全衛生の取組について とりまとめ方針（案）

令和3年12月23日

PCB 処理事業部環境安全事務局

<とりまとめ主旨>

JESCO での PCB 廃棄物処理事業は世界でも類を見ない大規模な化学処理方式によって、全国5つの処理施設で処理が行われてきた。

PCB 廃棄物の処理にあたっては、PCB 等の環境への排出を防止する対策に加え、現場の作業従事者の作業安全衛生管理についても作業環境管理、作業管理、健康管理の観点から様々な対策を行うことで、作業従事者の健康被害の防止を図ってきた。

今般、PCB 廃棄物処理事業が終盤に差し掛かっていることを踏まえ、作業安全衛生の取組及び得られた知見を、取りまとめることとしたい。

<とりまとめ方針>

作業環境管理、作業管理、健康管理の大きく3つの観点から、「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理施設における作業従事者の安全衛生管理について（平成16年2月ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会）」等より安全衛生管理に関する基本的な考え方を記載し、過去の作業安全衛生部会で報告した取組とその効果を整理する。

また、これまでの血中 PCB、DXNs 測定データを整理し、データを踏まえた取組の評価についても検討する。整理・評価の内容については、作業安全衛生部会の各委員のご意見も伺い、整理が可能かどうか精査の上、次年度（令和4年度）末のとりまとめに向け検討を進めていく。

<構成案>

0. はじめに（JESCO 事業、本まとめの位置づけ）
1. JESCO の作業安全衛生の取組（操業開始時の考え方等）
 - 1-1. 作業環境管理（基本の考え方（レベル分け、定期的な測定等）、主な取組、測定結果等）
 - 1-2. 作業管理（基本の考え方（保護具、入退出時の取組、時間管理等）、主な取組）
 - 1-3. 健康管理（基本の考え方（血中 PCB 等の測定）、測定データ、主な取組）
2. 血中 PCB が高い場合の要因・対策・効果（過去の高い場合人への対策とその結果）
3. まとめ（複合的要因の整理（作業環境と血中 P との関係など）、考察）